

“日清食品カップ”
第38回福島県小学生陸上競技交流大会要項

- 1 主 催 一般財団法人 福島陸上競技協会 公益財団法人 福島県都市公園・緑化協会
 2 主 管 県北陸上競技協会
 3 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
 福島県 福島市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社
 4 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
 5 場 所 県営あづま総合運動公園 とうほう・みんなのスタジアム
 6 期 日 2022年7月3日（日）
 7 実施種目

種別	種目
男女混合リレー (1種目)	4×100mリレー
単独種目 (8種目)	6年男子 100m 6年女子 100m 5年男子 100m 5年女子 100m 男子コンバインドA：80mハードル・走高跳 女子コンバインドA：80mハードル・走高跳 男子コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投 女子コンバインドB：走幅跳・ジャベリックボール投
※オープン種目(2種目) (リレーの一部と位置付ける)	男子友好 100m 女子友好 100m

8 参加資格並びに条件

- (1) 選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童で、地区大会の予選を通過した者とする。
 (2) 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
 (3) 居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし、1人1所属とし、複数チームへの所属は認められない。
 (4) 男女混合4×100mリレーは男女各2名から編成され、走順は自由とし、地区予選大会と同一の登録メンバーでなければならない。(追加・変更等は認めない。)なお、登録メンバーは最大6名とする。
 (5) 各地区大会(予選)も含め、同一人がリレーと単独種目とに重複して出場することはできない。
 (6) 各地区の県大会出場枠は、各種目とも次の通りとする。
 ◆相 双・・・5枠 ◆県 北・・・10枠 ◆県 中【田村・・・8枠】【郡山・岩瀬・・・15枠】
 ◆県 南【東西しらかわ・石川・・・13枠】 ◆会 津・・・12枠 ◆いわき・・・9枠

9 競技規則

2022年度日本陸上競技連盟競技規則に準じ、全国小学生交流大会開催要項ならびに同競技方法に則るが、児童であることを考慮し、教育的配慮の元に競技を進行する。

10 競技方法

- (1) スタートの合図はイングリッシュコマンドとする。
 (2) 競技に際しては、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。
 (3) 不正スタートの判定および公平性への配慮、東日本大会や全国大会でクラウチングスタートの原則の踏まえ、スタートはクラウチングスタートとする。ただし、スターティングブロックについては、使用しなくても構わない。また、スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
 (4) リレー競争について
 ① リレー競走は男女各2名から編成され、走順は自由とし、テイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
 ② リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチームの全選手とも同じデザインとする。
 (5) コンバインド競技について
 ① コンバインド競技は以下の順で行う。

- 男子コンバインドA : 走高跳 → 80mハードル
 - 女子コンバインドA : 80mハードル → 走高跳
 - 男子コンバインドB : 走幅跳 → ジャベリックボール投
 - 女子コンバインドB : ジャベリックボール投 → 走幅跳
- ② 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。
 - ③ 各種目の得点は、『JAAF 小学生混成競技得点表(2022)』による。 ※日本陸連HPにて公開
 - ④ 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
 - ⑤ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
 - ⑥ スタートまたは試技を行い、参考記録(80mハードルにおけるオープン参加時の記録)・記録無し・失格の場合は、50点(参加点)とする。
 - ⑦ スタートまたは試技を行わない場合は、棄権とし、0点とする。
 - ⑧ 最初の種目で棄権した競技者は、次の種目には出場できない。
 - ⑨ 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が同点の場合は、同順位とする。但し、上位大会への進出がかかっている場合は、抽選で順位を決定する。

(ア) 男女80mハードルの高さ・インターバル

スタートから第1ハードルまで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴールまで
13m	70cm	7m	9台	11m

(イ) 走高跳

- ① 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
 - ② マットの高さは50cmの特製マットを使用する。
 - ③ 自分で申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。
 - ④ 女子は「90cm」以上、男子は「100cm」以上から申告する。
 - ⑤ 試技は出場者記録のうち、最も低い記録から始め、原則として5cm刻みでバーを上げる。
- (6) ジャベリックボール投は全員2回(2連投)の試技とする。助走距離は15m以内とする。
 - (7) ジャベリックボール投で使用するボールは、全国大会で使用する「ジャベボール」とする。
 - (8) ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。
*羽だけを持って投げることは禁止する。

11 表彰等

- (1) 各種目8位までの入賞者・チーム(友好100mは除く)には、賞状等を授与する。
- (2) 全国大会実施種目(混合リレー含む)については、上位3位までメダルを授与する。

12 申込方法

- (1) 所定の申込用紙(申込一覧表・個人申込書・リレー申込書等)に必要事項を記入し、参加料を添えて各地区陸協を通じて申し込む。
◆ 各地区陸協は、申込用紙を一括して取りまとめ、地区予選会プログラム1部と(記録記入済みのプロ1部)の計2部とともに関係文書各種を添え、下記申込先に紙媒体で送付する。また、各地区大会における県大会出場者一覧については電子メールでも下記アドレスに送付する。参加料については各地区一括して取りまとめ、所定の口座に振り込む。(口座番号等、その他申込に関する詳細については後日、各地区陸協宛に電子メールで通知する。)
- (2) 申込期日 2022年6月14日(火) 必着(期日厳守)
- (3) 申込先 〒960-8164 福島県福島市八木田字並柳71
福島大学附属特別支援学校 今野紗緒里付 日清カップ担当宛
問い合わせ: entry.tf.fukushima@gmail.com 【学校への問い合わせはご遠慮下さい】

13 参加料

- (1) 参加料は、単独種目1人1,000円、リレーは1チーム6,000円とする。
- (2) 参加料は、参加申し込みと同時に納入すること。

14 ウォーミングアップ

- (1) 当日のとうほう・みんなのスタジアムでのウォーミングアップは認めない。
- (2) ウォーミングアップは全て補助競技場で行い(※保護者との導線を分けるため)、ウォーミングアップ中は、指導者の引率のもと事故がないように十分に注意すること。

15 お願い

- (1) 競技場内（トラック・フィールド）には、競技中の競技者以外は入らないようにご指導よろしくお願ひします。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の対応として、スタンドへの保護者の入場は認めません。保護者の入場は、とうほう・みんなのスタジアムの芝スタンドとします。開場時刻は競技開始の30分前としますので、それまでは駐車場でお待ちください。入場できる保護者は、選手1名につき1名までとし、「観覧者体温等確認票」に必要事項を記入し、入場の際に保護者入口で係員までご提示ください。
- (3) 正面入口からの入場は、原則禁止します。室内走路（本部）へは入場許可証を身に付けた指導者1名のみの入場を許可します。（チーム受付・監督会議・全国大会申し込み・賞状メダル授与等の際に、密や接触を可能な限り防ぐため、速やかに退場していただきます。）車椅子等特別な場合は、受付係員に申し出てください。
- (4) 駐車場は「県営あづま総合運動公園大駐車場」をご利用ください。競技場正面駐車場および東側駐車場は、役員駐車場となるため、使用できません。余裕を持ったご来場と、節車の協力をお願いします。また、競技場周辺の商業施設駐車場への駐車はご遠慮ください。大会運営に影響が出る場合がありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
- (5) 競技場周辺での降車・乗車は、渋滞の原因になりますのでご遠慮いただき、駐車場での乗降にご協力下さい。
- (6) 大会時期の新型コロナウイルス感染状況により、無観客による大会となることも考えられます。福島県陸上競技協会HP上でのお知らせや、大会事務局からの連絡等をご確認ください。

16 その他

- (1) 本大会参加における宿泊費・交通費等の補助はしない。
- (2) 本大会の単独種目で1位の選手は、全国大会の出場権を得る。出場辞退があれば、次位の者を全国大会出場者とする。全国大会は8月19日（金）～20日（土）に日産スタジアム（横浜市）で開催される。
- (3) 本大会の単独種目で2位の選手（コンバインド競技では、各競技で全国大会に出場する選手と重複しない選手の中で、最も優秀な成績をあげた選手）は北海 道道南陸協主催による東日本都道府県小学生陸上交流大会の出場権を得る。出場辞退があれば次位の者 を出場者とする。

【東日本都道府県小学生陸上交流大会について】

- ◆ 期 日：8月7日（日）
- ◆ 開催場所：函館市千代台公園陸上競技場
- ◆ 出場種目：男女5・6年100m、男女80mH、男女走幅跳、男女走高跳、男女ジャベリックボール投げ、男女5・6年1500m

【東日本大会男女5・6年1500m出場選手選考記録会について】

- 今年度においては、日清カップ県大会において選考会を行います。この種目における各地区での予選はありません。
 - ◆ 期 日：7月3日（日）
 - ◆ 開催場所：とうほう・みんなのスタジアム
 - ◆ 種 目：男女5・6年1500m
 - ◆ 申し込み：申込方法については後日、福島陸協HPにてお知らせいたします。
 - ◆ 注意事項：①県大会実施種目との重複エントリーをしないこと。
②申し込みについては、福島陸協HPよりダウンロードして行うこと。
- (4) 全国大会、東日本大会の出場の際には、総監督含む指導者、競技者の宿泊費、交通費等を主催者側が負担する。
 - (5) 県大会においてリレー競技にエントリーし、予選・決勝ともにリレーにおいて競技することのない選手を対象とした100mのタイムトライアルをオープン種目として実施する。（「友好100m」とし、表彰等を行わないが、記録証の対象とする。）
 - ① 「友好100m」は、リレー競技の一部として位置付けるので、参加料については徴収しない。（リレーの参加料に含まれるものとする。）
 - ② 「友好100m」は競技会当日、リレーの予選、決勝ともに競技する機会のなかった選手を対象とするそのためエントリーは、当日行うようにする。
 - ③ リレー競技に6名までのエントリーしたチームの選手で、リレー走者として競技の機会のない選手は、原則「友好100m」にエントリーする。
 - ④ 各予選会に登録したメンバーの中から、県大会当日リレー競技に参加するメンバーを変更できるのは、県大会の予選のオーダー用紙提出時のみ。予選と決勝に出場する選手は原則変更できない。登録メンバー外からの追加・変更もできない。
 - ⑤ リレーの予選終了後、事故・ケガなどにより、提出したメンバーからやむを得ずオーダー変更をしなけ

ればいけない場合は、医務員の判断を受け、大会本部が認めた場合のみ「友好100m」に出場した競技者がリレーの決勝を走ることができる。

- (6) 本大会は新型コロナウイルス感染症の対応として日本陸上競技連盟「陸上活動再開についてのガイドンス」に準拠し行う。
- (7) 大会当日のケガ等については、応急処置についてのみ行う。その後については主催者側で加入する保険の範囲内での対応とする。なお、新型コロナウイルス感染症は補償の対象外となる。
※ 各自（チーム）でも「スポーツ傷害保険」等に参加の上、参加する。
- (8) 主催者および後援、協賛、主管の各団体は、競技中に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染症の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (9) 本大会主催者及び日本陸上競技連盟いずれかが認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。（映像・動画・画像の二次使用）